

2018年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2017年11月14日

上場会社名 株式会社 日阪製作所 上場取引所 東
 コード番号 6247 URL http://www.hisaka.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹下 好和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部部長 (氏名) 波多野 浩史 TEL 06-6363-0007
 四半期報告書提出予定日 2017年11月14日 配当支払開始予定日 2017年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2018年3月期第2四半期の連結業績（2017年4月1日～2017年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第2四半期	13,128	11.7	782	86.5	980	215.0	1,264	7.5
2017年3月期第2四半期	11,756	△8.0	419	△41.0	311	△62.0	1,175	154.0

（注）包括利益 2018年3月期第2四半期 2,485百万円（-％） 2017年3月期第2四半期 △106百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第2四半期	42.34	—
2017年3月期第2四半期	39.39	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期第2四半期	59,366	50,436	85.0	1,689.36
2017年3月期	55,616	48,254	86.8	1,616.24

（参考）自己資本 2018年3月期第2四半期 50,436百万円 2017年3月期 48,254百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2018年3月期	—	10.00	—	—	—
2018年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2018年3月期の連結業績予想（2017年4月1日～2018年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	3.9	1,400	20.6	1,650	20.0	1,700	△22.4	56.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	32,732,800株	29年3月期	32,732,800株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	2,877,232株	29年3月期	2,876,990株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	29,855,709株	29年3月期2Q	29,855,865株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報 (IR情報)	12
(1) セグメント別売上高	12
(2) セグメント別受注高及び受注残高	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州で個人消費や設備投資が増加し、景気が緩やかに回復しているほか、アジア地域でも持ち直しの動きがみられました。

国内においても、堅調な海外経済を受けた輸出の増加や経済・金融政策の効果により企業収益が改善したことに加え、雇用・所得環境の改善を受けて個人消費がやや持ち直すなど、景気は緩やかに回復しました。

しかしながら、北朝鮮情勢などの地政学的リスクが高まっており、先行きは予断を許さない状況が続いております。

また、当社グループを取り巻く産業機械分野では、海外での設備投資需要の復調により一般機械の輸出が増加し、国内においても堅調な企業収益を背景として設備投資が持ち直しております。

このような経済環境の下、当社グループは、本年4月よりスタートしました中期経営計画「G-17」（2018年3月期～2020年3月期）において、「顧客の期待を超える価値を提供する」「新商品開発力の強化と新市場の開拓を行う」「コスト競争力のある生産体制の構築により持続的な利益創出を図る」などの方針を掲げ、新成長戦略を策定し実施してまいりました。

こうした取り組みを進める中、当社グループの受注高は、積極的な営業活動を行ったことや堅調な景気動向を反映し、全てのセグメントで前年同期を上回り、13,794百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

売上高は、大口案件の少なかった熱交換器事業が減少したものの、受注残が豊富であったプロセスエンジニアリング事業の増収や、その他事業の大幅増収があり、全社では13,128百万円（同11.7%増）となりました。

利益面では、売上増加要因に加え、熱交換器事業及びバルブ事業での利益率改善もあり、営業利益は782百万円（同86.5%増）となりました。経常利益は、営業利益が増加したことや前年同期から為替差損が減少したこともあり980百万円（同215.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ有価証券に関する特別利益が減少したものの、営業利益の増加や為替差損の減少などにより1,264百万円（同7.5%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりです。（セグメント別概況は内部取引消去前の金額です。）

<セグメント別概況>

『熱交換器事業』

熱交換器事業は様々な産業で不可欠となる、流体の加熱・冷却を行うプレート式熱交換器を製造・販売する事業です。

当事業の受注高は、堅調な国内景気を受けて機械工業、液晶・半導体業界向けや空調用途での中小型汎用品の受注が好調に推移したことなどから、5,605百万円（前年同期比3.0%増）となりました。

売上高は、短納期の中小型汎用品が売上増に貢献しましたが、大口の受注残が少なかったことから5,442百万円（同4.9%減）となりました。

セグメント利益は、原材料価格の上昇分を、売価改善やメンテナンス拡充に注力したことにより536百万円（同19.3%増）となりました。

『プロセスエンジニアリング事業』

プロセスエンジニアリング事業は、レトルト食品などの殺菌装置や、医薬品の滅菌装置、繊維製品の染色仕上機器などを製造・販売する事業です。

当事業の受注高は、前年同期に好調だった染色仕上機器の反動減がありましたが、食品や飲料のプラント案件及び医薬品の滅菌装置や調合プラント案件を受注したことから、5,624百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

売上高は、食品機器、染色仕上機器の豊富な受注残が寄与したことから、5,284百万円（同26.8%増）となりました。

セグメント利益は、前年同期からの大幅な増収により、事業基盤投資等の費用増加を吸収できた結果、203百万円（同68.1%増）となりました。

『バルブ事業』

バルブ事業は、様々な流体の制御に使われるボールバルブなどを製造・販売する事業です。

当事業の受注高は、国内の設備投資の持ち直しからの需要増加に加えて、国内化学メーカー向けの大口案件獲得や、前年同期に生じた調達先トラブルの解消により汎用品の納期が短縮できたことなどが寄与し、1,891百万円（前年同期比6.4%増）となりました。

売上高についても、需要増加が寄与し1,812百万円（同4.7%増）となりました。

セグメント利益は、増収や売価改善効果などにより、35百万円（前年同期は19百万円のセグメント損失）となりました。

『その他事業』

その他事業は、国内・海外の子会社による事業と工場の屋上に設置した太陽光パネルによる発電事業です。

当事業の受注高は、国内子会社において前年同期を下回ったものの、中国子会社での染色仕上機器の大口案件があったことや、マレーシア子会社でもフィリピンやインドネシア向けに熱交換器の受注が回復したこともあり、1,894百万円（前年同期比34.1%増）となりました。

売上高についても、好調な受注状況から全ての子会社で前年同期を上回ることとなり、1,349百万円（同61.6%増）となりました。

セグメント利益は、中国子会社の売上増加による黒字化が実現出来たこともあり、9百万円（前年同期は137百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は59,366百万円となり、前連結会計年度末55,616百万円から3,750百万円の増加となりました。

これは、機械及び装置167百万円等の減少があったものの、現金及び預金2,077百万円や売上債権1,283百万円等の増加が上回ったことによります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は8,930百万円となり、前連結会計年度末7,361百万円から1,568百万円の増加となりました。

これは、仕入債務837百万円や繰延税金負債739百万円等の増加があったことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は50,436百万円となり、前連結会計年度末48,254百万円から2,182百万円の増加となりました。

これは、配当金298百万円の支払等による減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益1,264百万円の計上やその他有価証券評価差額金1,095百万円等の増加が上回ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月期の連結業績予想につきましては、本日（2017年11月14日）公表の「第2四半期連結累計期間業績予想と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,565,594	13,643,289
受取手形及び売掛金	7,952,866	8,918,658
電子記録債権	810,824	1,128,212
有価証券	1,004,148	1,002,893
商品及び製品	1,720,554	1,810,956
仕掛品	1,402,918	1,694,784
原材料及び貯蔵品	728,392	662,759
繰延税金資産	469,543	499,084
その他	1,043,103	371,171
貸倒引当金	△203	△223
流動資産合計	26,697,742	29,731,585
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,740,059	6,605,820
機械及び装置（純額）	2,157,479	1,989,540
その他（純額）	2,201,358	2,257,109
有形固定資産合計	11,098,898	10,852,469
無形固定資産		
ソフトウェア	149,883	272,414
その他	257,255	107,005
無形固定資産合計	407,139	379,419
投資その他の資産		
投資有価証券	13,556,522	14,458,444
退職給付に係る資産	924,121	930,502
その他	3,520,948	3,506,749
貸倒引当金	△589,110	△492,235
投資その他の資産合計	17,412,482	18,403,461
固定資産合計	28,918,520	29,635,350
資産合計	55,616,263	59,366,935

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,225,089	2,609,607
電子記録債務	1,567,368	2,020,131
未払法人税等	84,859	352,121
製品保証引当金	127,190	165,390
賞与引当金	500,880	541,210
その他	1,241,057	883,511
流動負債合計	5,746,445	6,571,971
固定負債		
繰延税金負債	1,538,807	2,277,823
退職給付に係る負債	67,114	70,731
その他	9,600	9,600
固定負債合計	1,615,521	2,358,154
負債合計	7,361,966	8,930,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,000	4,150,000
資本剰余金	8,813,386	8,813,386
利益剰余金	34,079,947	35,045,417
自己株式	△2,406,947	△2,407,183
株主資本合計	44,636,387	45,601,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,990,250	5,085,661
繰延ヘッジ損益	△21,187	△12,642
為替換算調整勘定	△98,622	△4,539
退職給付に係る調整累計額	△252,531	△233,290
その他の包括利益累計額合計	3,617,909	4,835,188
純資産合計	48,254,296	50,436,809
負債純資産合計	55,616,263	59,366,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
売上高	11,756,481	13,128,852
売上原価	9,225,776	10,170,782
売上総利益	2,530,705	2,958,069
販売費及び一般管理費	2,111,401	2,175,991
営業利益	419,303	782,078
営業外収益		
受取利息	27,564	30,778
受取配当金	112,744	126,034
持分法による投資利益	—	4,990
為替差益	—	18,826
その他	48,567	21,475
営業外収益合計	188,876	202,106
営業外費用		
支払利息	117	95
売上割引	2,056	1,319
手形売却損	220	1,145
持分法による投資損失	3,075	—
為替差損	291,175	—
その他	120	706
営業外費用合計	296,765	3,267
経常利益	311,414	980,916
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	95,375
固定資産売却益	3,222	1,244
有価証券売却益	1,418,918	—
投資有価証券償還益	—	727,000
特別利益	1,422,141	823,619
特別損失		
固定資産除売却損	609	13,951
震災関連費用	10,000	—
特別損失合計	10,609	13,951
税金等調整前四半期純利益	1,722,945	1,790,585
法人税、住民税及び事業税	158,317	315,772
法人税等調整額	390,835	210,783
法人税等合計	549,153	526,556
四半期純利益	1,173,792	1,264,028
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,171	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,175,963	1,264,028

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
四半期純利益	1,173,792	1,264,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△943,971	1,099,659
繰延ヘッジ損益	13,326	8,544
為替換算調整勘定	△352,716	103,886
退職給付に係る調整額	900	19,240
持分法適用会社に対する持分相当額	2,635	△9,803
その他の包括利益合計	△1,279,825	1,221,527
四半期包括利益	△106,033	2,485,555
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△103,861	2,485,555
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,171	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,722,945	1,790,585
減価償却費	510,968	556,471
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,454	520
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△36,900	38,200
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,452	40,328
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△44,277	21,380
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,776	3,617
受取利息及び受取配当金	△140,309	△156,813
支払利息	117	95
為替差損益(△は益)	277,151	△7,392
持分法による投資損益(△は益)	3,075	△4,990
有価証券売却損益(△は益)	△1,418,918	—
投資有価証券償還損益(△は益)	—	△727,000
固定資産除売却損益(△は益)	△2,612	12,706
貸倒引当金戻入額	—	△95,375
震災関連費用	10,000	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,587,318	△1,273,763
たな卸資産の増減額(△は増加)	36,220	△311,999
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,582,411	837,680
前受金の増減額(△は減少)	△70,169	△84,317
未払消費税等の増減額(△は減少)	△34,357	△97,170
その他	60,690	△91,061
小計	870,401	451,701
利息及び配当金の受取額	141,649	157,540
利息の支払額	△117	△95
特別分配金の支払額	△177,666	—
震災関連費用の支払額	△10,000	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,108,110	766,804
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,283,844	1,375,950
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,300	△100,300
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
長期預金の預入による支出	△500,000	△500,000
長期預金の払戻による収入	—	400,000
固定資産の取得による支出	△372,485	△306,249
固定資産の売却による収入	4,256	1,245
投資有価証券の取得による支出	△1,371	△101,533
投資有価証券の売却による収入	2,002,788	1,500,000
短期貸付金の増減額(△は増加)	766,000	—
保険積立金の積立による支出	△1,493	△1,874
保険積立金の払戻による収入	28,905	1,401
その他	△3,405	326
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,922,894	993,014

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△5,856	△446
自己株式の取得による支出	△21	△236
配当金の支払額	△446,081	△297,998
財務活動によるキャッシュ・フロー	△451,959	△298,681
現金及び現金同等物に係る換算差額	△807,611	7,412
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△620,521	2,077,695
現金及び現金同等物の期首残高	12,075,211	11,457,753
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,454,689	13,535,449

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,254,998	4,085,070	1,665,676	11,005,744	750,737	11,756,481
セグメント間の内部 売上高又は振替高	468,983	81,841	65,577	616,401	84,498	700,900
計	5,723,981	4,166,911	1,731,253	11,622,146	835,235	12,457,382
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	450,169	121,044	△19,020	552,193	△137,038	415,155

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サンタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、海外拠点における事業及び発電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	552,193
「その他」の区分の損失(△)	△137,038
棚卸資産の調整額	△14,973
その他の調整額	19,121
四半期連結損益計算書の営業利益	419,303

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,033,578	5,245,375	1,716,398	11,995,351	1,133,500	13,128,852
セグメント間の内部 売上高又は振替高	408,764	39,357	96,189	544,311	216,302	760,613
計	5,442,342	5,284,733	1,812,587	12,539,663	1,349,802	13,889,465
セグメント利益	536,975	203,444	35,598	776,018	9,046	785,064

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サニタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、海外拠点における事業及び発電事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	776,018
「その他」の区分の利益	9,046
棚卸資産の調整額	6,976
その他の調整額	△9,963
四半期連結損益計算書の営業利益	782,078

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項
(報告セグメント名称の変更)

第1四半期連結会計期間より、従来「生活産業機器」としていた報告セグメントの名称を「プロセスエンジニアリング」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

3. 補足情報 (I R 情報)

(1) セグメント別売上高

(単位 : 百万円)

項 目	前四半期 2016年4月～2016年9月		当四半期 2017年4月～2017年9月		増減金額	前年同期比	(参考) 前連結会計年度 2016年4月～2017年3月	
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比
熱 交 換 器	(1,264) 5,723	(10.2 %) 45.9	(771) 5,442	(5.6 %) 39.2	(492) 281	(61.0 %) 95.1	(2,108) 11,042	(7.9 %) 41.6
プ ロ セ ス エ ン ジ ニ ア リ ン グ	(743) 4,166	(6.0) 33.5	(1,157) 5,284	(8.3) 38.0	(413) 1,117	(155.6) 126.8	(1,974) 9,433	(7.4) 35.5
バ ル ブ	(254) 1,731	(2.0) 13.9	(188) 1,812	(1.4) 13.1	(66) 81	(73.8) 104.7	(506) 3,451	(1.9) 13.0
そ の 他	(578) 835	(4.6) 6.7	(893) 1,349	(6.4) 9.7	(315) 514	(154.6) 161.6	(1,261) 2,636	(4.8) 9.9
小 計	(2,841) 12,457	(22.8) 100.0	(3,010) 13,889	(21.7) 100.0	(169) 1,432	(106.0) 111.5	(5,851) 26,563	(22.0) 100.0
連 結 調 整 額	(341) 700	(-) -	(402) 760	(-) -	(60) 59	(-) -	(730) 1,539	(-) -
合 計	(2,499) 11,756	(-) -	(2,608) 13,128	(-) -	(108) 1,372	(104.4) 111.7	(5,121) 25,023	(-) -

注1.()は海外売上高で内書であります。

2. 各セグメントの売上高は、連結調整前の金額であります。

3. 「その他」は、サンタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、海外拠点における事業及び発電事業であります。

(2) セグメント別受注高及び受注残高

(単位 : 百万円)

項 目	前四半期 2016年4月～2016年9月		当四半期 2017年4月～2017年9月		増減金額	前年同期比	(参考) 前連結会計年度 2016年4月～2017年3月		
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比	
受 注 高	熱 交 換 器	(644) 5,444	(4.6 %) 39.1	(379) 5,605	(2.5 %) 37.3	(264) 160	(58.9 %) 103.0	(1,177) 10,843	(4.2 %) 38.6
	プ ロ セ ス エ ン ジ ニ ア リ ン グ	(1,367) 5,292	(9.8) 38.0	(443) 5,624	(2.9) 37.5	(923) 331	(32.4) 106.3	(2,903) 11,017	(10.3) 39.2
	バ ル ブ	(205) 1,778	(1.5) 12.8	(219) 1,891	(1.5) 12.6	(14) 113	(107.2) 106.4	(429) 3,515	(1.5) 12.5
	そ の 他	(601) 1,412	(4.3) 10.1	(1,196) 1,894	(8.0) 12.6	(594) 481	(199.0) 134.1	(1,394) 2,731	(5.0) 9.7
	小 計	(2,817) 13,927	(20.2) 100.0	(2,238) 15,015	(14.9) 100.0	(579) 1,087	(79.4) 107.8	(5,905) 28,107	(21.0) 100.0
	連 結 調 整 額	(328) 703	(-) -	(497) 1,221	(-) -	(169) 517	(-) -	(701) 1,513	(-) -
合 計	(2,489) 13,224	(-) -	(1,740) 13,794	(-) -	(748) 570	(69.9) 104.3	(5,203) 26,594	(-) -	
受 注 残 高	熱 交 換 器	(1,048) 3,737	(9.9) 35.2	(345) 3,981	(2.9) 33.7	(703) 243	(32.9) 106.5	(737) 3,818	(6.9) 35.7
	プ ロ セ ス エ ン ジ ニ ア リ ン グ	(1,079) 4,794	(10.2) 45.1	(670) 5,592	(5.7) 47.3	(409) 798	(62.1) 116.7	(1,384) 5,252	(12.9) 49.1
	バ ル ブ	(168) 833	(1.5) 7.8	(174) 929	(1.5) 7.8	(5) 96	(103.2) 111.5	(142) 850	(1.3) 7.9
	そ の 他	(411) 1,259	(3.9) 11.9	(823) 1,321	(6.9) 11.2	(411) 62	(200.0) 104.9	(521) 776	(4.9) 7.3
	小 計	(2,709) 10,624	(25.5) 100.0	(2,013) 11,824	(17.0) 100.0	(695) 1,199	(74.3) 111.3	(2,786) 10,698	(26.0) 100.0
	連 結 調 整 額	(123) 143	(-) -	(203) 574	(-) -	(79) 431	(-) -	(107) 114	(-) -
合 計	(2,585) 10,480	(-) -	(1,810) 11,249	(-) -	(775) 768	(70.0) 107.3	(2,678) 10,584	(-) -	

注1.()は海外受注高及び海外受注残高で内書であります。

2. 各セグメントの受注高及び受注残高は、連結調整前の金額であります。

3. 「その他」は、サンタリーバルブの製造販売、エンジニアリング事業、海外拠点における事業及び発電事業であります。